

## 目 次

### I 総合研究報告

- 我が国への侵入が危惧される蚊媒介性ウイルス感染症に対する  
総合的対策の確立に関する研究. 研究代表者 高崎智彦 . . . . . 1

### II 分担研究報告

1. デングウイルス、チクングニアウイルスの迅速検査法の研究 . . . . . 9  
研究分担者：森田公一（長崎大学熱帯医学研究所教授）
2. チクングニア熱を予防する DNA ワクチンの試作及びキメラデング 1 型ウイルス様粒子の作製  
と診断用抗原としての評価 . . . . . 13  
研究分担者：小西英二（大阪大学微生物病研究所教授）
3. GENEUCUBE を用いたアルボウイルスの迅速診断法の開発、および健常成人における細胞  
培養日本脳炎ワクチンに対する抗体応答の持続効果 . . . . . 17  
研究分担者：高橋和郎（大阪府立公衆衛生研究所副所長兼感染症部長）
4. 媒介蚊からの簡便な病原体ゲノム検出、流行地における媒介蚊のナトリウムチャンネル遺伝子調  
査、および日本の新規媒介蚊の確定 . . . . . 22  
研究分担者：江下優樹（大分大学医学部感染予防医学講座准教授）
5. ヒトスジシマカのデングウイルス感受性の評価およびジェノタイプング法による媒介蚊の殺  
虫剤感受性評価に関する研究 . . . . . 29  
研究分担者：澤邊京子（国立感染症研究所昆虫医科学部長）
6. コモンマーモセットを用いた節足動物媒介性ウイルス感染モデル系および解析系の確立 . 33  
研究分担者：鈴木隆二（国立病院機構相模原病院 臨床研究センター室長）
7. デングウイルス感染症の診断および予防対策に関する研究 . . . . . 41  
研究分担者：モイ メンリン（国立感染症研究所ウイルス第一部研究官）
8. デングウイルス新規ワクチン開発のための病理学的評価系の確立 . . . . . 47  
研究分担者：永田典代（国立感染症研究所感染病理部室長）
9. 海外渡航者を対象にした蚊媒介性ウイルス感染症の情報提供 . . . . . 51  
研究分担者：濱田篤郎（東京医科大学病院 渡航者医療センター教授）
10. チクングニアウイルスのコモンマーモセットモデルにおける病理学的解析および夏期の  
日本旅行後デング熱を発症したドイツ人デング熱患者症例と実験室確認診断 . . . . . 56  
研究分担者：倉根一郎（国立感染症研究所副所長）

- III 研究成果の刊行に関する一覧表 . . . . . 59

- IV 研究成果の刊行物・別刷・DVD . . . . . 63